

あまこだ新聞

ありんこ 2月号



みなさんこんにちは。まだまだ寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？2月といえば節分です。

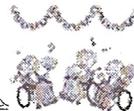
節分は、春をむかえるにあたってわざわいを払う行事です。関西には「恵方巻き」の風習があり、節分の夜に恵方に向かって太巻き寿司を丸かじりするとよいことがある、と伝えられてきました。恵方とはその年のよいとされている方位で、年神がいる方向なので一年中大吉とされてきたのです。昔の人々は方位をととても気にかけて暮らしました。災いは、十二支であらわされる方位のうち、北東にあたる鬼門と呼ばれる丑寅の方から来ると信じられていました。京の都の鬼門に比叡山延暦寺、江戸城の鬼門に東叡山寛永寺があるのは、為政者が災厄をふせごうとしたからと伝えられています。今でも、家の建築のときなど、悪いことがおこらないようにと鬼門を気にかける場合があります。人々は、世の中は人の力がおよばないことが多いものだ、という意識をもってきました。季節の区切りの行事や方位の吉凶を大切にするのは、目に見えない力を借りて、災いから逃れ福を招きたい、という願いがこめられています。



バレンタインデーの由来

3世紀、ローマ帝国の皇帝は、兵士が家族のことを考えずに戦えるようにと、結婚を禁じていました。司祭のバレンタインは、これに反発し、兵士の結婚をあげたため処刑されました。その後、処刑がおこなわれた2月14日は愛の日といわれるようになり、欧米では男女がカードなどを贈り合います。日本ではお菓子会社の宣伝をきっかけに、女の人から男の人にチョコレートを贈るようになりました。

2月行事予定

2F	3F
6日 誕生会・喫茶 	6日 節分会 
13日 絵手紙 	13日 ゲーゴル大会 
20日 防災訓練	20日 誕生会・喫茶
27日 ボランティア	27日 ボランティア